

政策 目標	重点 課題	頁	主 要 事 業	所 管 部	事業費
5. 市民が創る自治と文化の街					
市民の主体的な地域づくりと多文化共生を推進するまちづくり					
	P51		地域活動を豊かにする拠点の整備	地域振興部	656,429
	P52		地域まちづくり活動の充実支援	地域振興部	65,928
	P53		図書館電算システム再構築事業	中央図書館	157,317
多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しみ健康づくりを推進するまちづくり					
	P54		仮称)古代の里整備事業	文化部	54,600
	P55		中央体育館改築事業	スポーツ部	63,070

目的

地域のまちづくり活動の拠点である地区会館の整備推進による活動のさらなる活性化

①まちづくりセンター・地区会館更新事業費

[事業費：420,622千円]

老朽化したまちづくりセンター・地区会館の全面改築を促進

- ・改築工事費等（3館） 312,285千円
- ・改築設計費等（3館） 108,337千円



平岸まちづくりセンター・地区会館

<p>○25年度工事 苗穂東まちづくりセンター・苗穂記念館 木造 2階建て 西町まちづくりセンター・地区会館 木造 2階建て 厚別まちづくりセンター（市民集会施設併設） 木造 2階建て</p>
<p>○25年度設計等、26年度工事 想定施設 幌北まちづくりセンター・地区会館 西岡まちづくりセンター・地区会館 北野まちづくりセンター・地区会館</p>

②地区会館リフレッシュ整備費

[事業費235,807千円]

地域活動の活性化を目的とした地区会館の改修と備品購入を実施

- ・リフレッシュ改修工事費等（5館） 214,116千円
- ・リフレッシュ改修設計費（5館） 21,691千円



平岸まちづくりセンター・地区会館内部

<p>○25年度工事 北まちづくりセンター・地区会館 元町まちづくりセンター・地区会館 北東白石まちづくりセンター・地区会館 澄川まちづくりセンター・地区会館 芸術の森まちづくりセンター・地区会館</p>
<p>○26年度対象施設 建築部の施設延命化工事に合わせて実施 （5館を想定・現時点で施設未決定）</p>

(単位：千円)

		H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
①	事業費	253,200	420,622	-	-
	(うち一般財源)	(236,700)	(403,627)	-	-
②	事業費	11,600	235,807	-	-
	(うち一般財源)	(11,600)	(235,807)	-	-
査定の方考え方等				【特定財源】	
				寄付金	16,995

目 的

地域の課題解決に向けて、その基盤となる町内会活動への参加と活性化を進めるとともに、NPO、大学、企業などのまちづくり参加を促し、多様な主体の連携によるまちづくりを推進

(単位:千円)

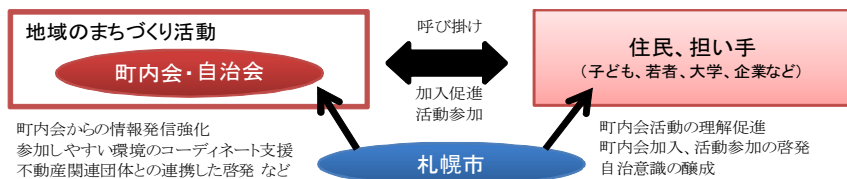
	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
① 事業費	4,500	60,000	-	-
(うち一般財源)	(4,500)	(60,000)	-	-
② 事業費	-	5,928	-	-
(うち一般財源)	-	(5,928)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	

① 地域のまちづくり活動参加促進事業

[事業費: 60,000千円]

札幌市自治基本条例に定める身近な地域のまちづくり活動を促進するため、町内会活動の理解を広げるための啓発を行うとともに、その活動の担い手発掘・育成や子どもたちへのまちづくり参加の促進などに取り組む。

- ・ 町内会への活動支援（加入促進の啓発等） 38,500千円
(不動産関連団体との連携含む。)
- ・ 町内会活動のヒント集（改訂版）作成 2,000千円
- ・ まちづくり活動の担い手発掘・育成 15,000千円
- ・ 子どもや若者、企業のまちづくり参加促進 4,500千円



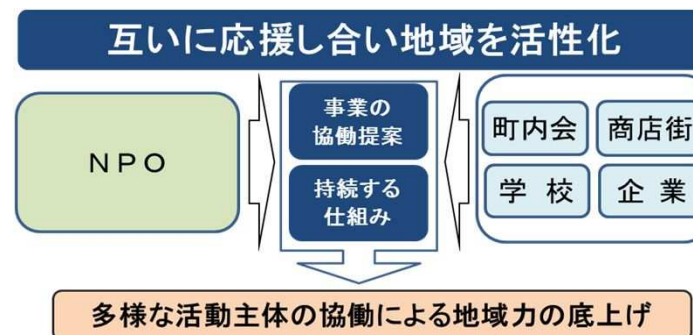
② NPOによる地域ネットワーク事業【新規】

[事業費: 5,928千円]

多様な活動主体のネットワーク化により、地域が活性化する仕組みを構築するため、NPOと町内会等の協働提案による事業を実施

・ 3地域×1,976千円 5,928千円

- ※要件 ①NPOと地域（町内会、学校、商店街等）の協働提案
②次年度以降に地域が自主的に事業等を持続する仕組み



図書館電算システム再構築事業

教) 中央図書館

目的

情報化社会の急速な進展に合わせて、新たなサービスの実現と業務の改善を図るため、電子書籍貸出サービスの本格実施やSAPICA対応など、図書館電算システムの再構築を実施

(単位:千円)

	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	15,000	157,317	-	-
(うち一般財源)	(15,000)	(157,317)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	

図書館電算システム再構築事業 (詳細設計)

市民の生活や活動に役立つ情報をスムーズに提供できるよう、
 1)蔵書検索機能強化 2)電子書籍貸出サービスの導入 3)業務システムの見直し
 4)SAPICAへの図書貸出機能付加を実施

・ 詳細設計 (開発)、移行作業等 157,317千円

コンセプト

「知の拠点」として、市民の生活や活動に役立つ情報をスムーズに提供する。

実施内容

① 誰もが簡単にできる図書検索システムの実現

- ・迅速化、ビジュアル化、検索キーワードを増やす
- ・高齢者、障がい者にもやさしい検索画面

② 電子書籍貸出サービスの導入

- ・ネットでの予約、貸出、返却
- ・地域資料の電子書籍化

③ 業務システムの改良

- ・急増するネット予約件数への対処(反応速度、容量)
- ・運営に関する各種データ(統計)の取得

④ SAPICAに図書貸出券機能を付加

- ・SAPICA所持者の希望に応じて機能を付加

実施メリット

① 誰でも、読みたい本を容易に探せる。
【利便性の向上】

② (1) 新しい情報媒体(電子書籍)が利用できる。
【時代に合ったサービスの享受】
 (2) 来館困難者も含め、在宅で(電子)図書館サービスが受けられる。
【情報入手機会の拡大】

③ 安心、快適に、いつでもネット予約が利用できる。
【サービスの安定供給】

④ カードの一体化で便利になる。
【都市生活の利便性向上】

スケジュール

24年度 基本設計 25年度 詳細設計(開発)、移行作業等 26年度 稼働

目 的

サッポロさとらんど内に保存されている縄文時代の遺跡を活用して、古代の食と文化を体験できる遺跡公園を整備

事業内容

基本構想の策定等、遺跡範囲測量調査、確認調査を実施 [事業費：54,600千円]

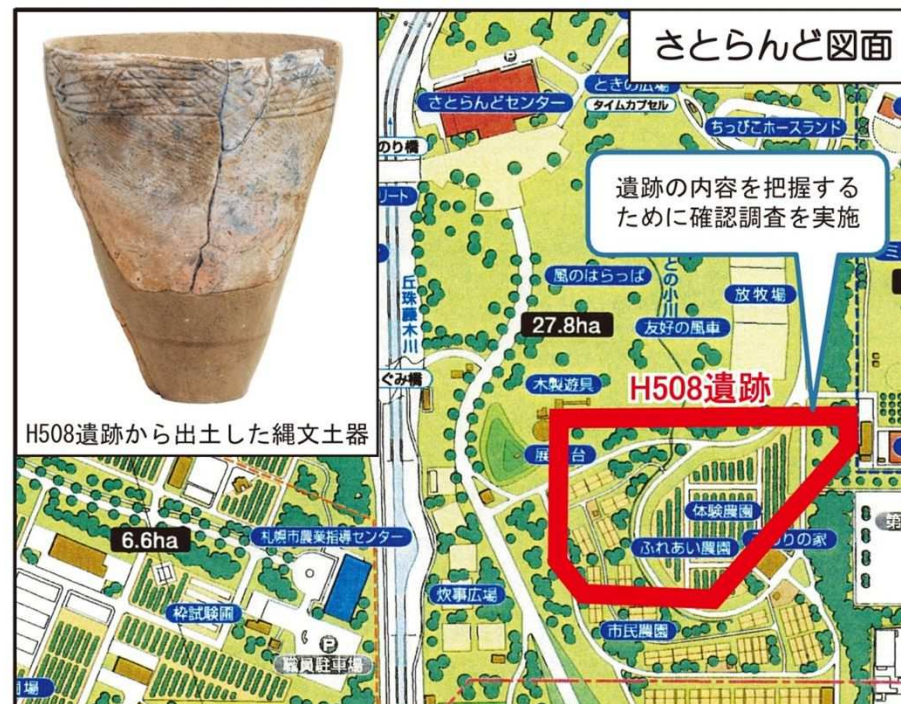
- ・ 基本構想の策定等 5,000千円
- ・ 遺跡範囲測量調査 44,600千円
- ・ 確認調査 5,000千円

スケジュール

- H25: 基本構想策定
- H26: 基本計画策定
- H27: 基本設計・実施設計
- H28～29: 施設建築等

(単位:千円)

	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	217,100	54,600	-	-
(うち一般財源)	(217,100)	(50,850)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	
			国庫支出金	2,500
			道支出金	1,250



～市民が創る自治と文化の街～
中央体育館改築事業

観) スポーツ部

目 的

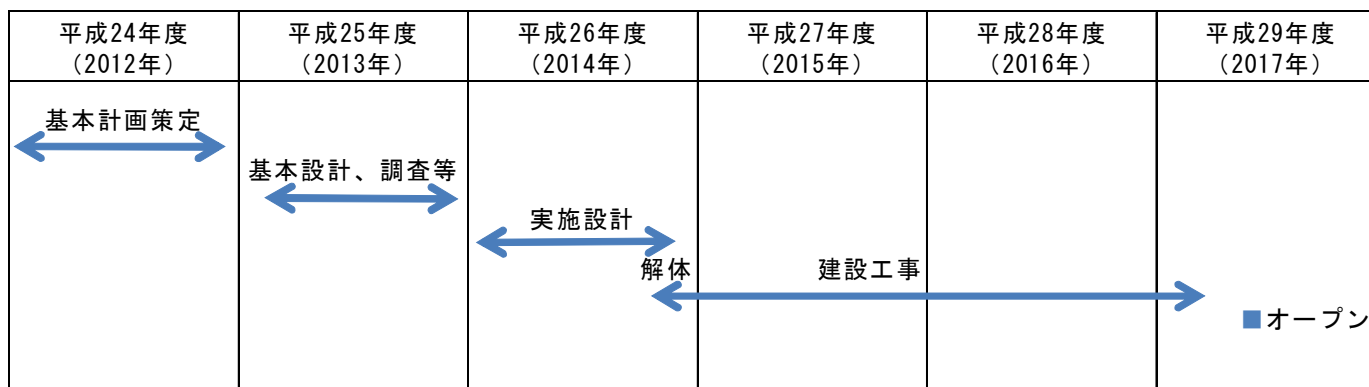
老朽化した現体育館に替えて、札幌市の新たなスポーツ交流拠点として、中央体育館を建設

事業内容

平成24年7月に策定した「札幌市中央体育館建設基本構想」、及び本年度策定予定の「札幌市中央体育館建設基本計画」を基に、建設に向けた基本設計及び地質調査、測量等を実施 [事業費：63,070千円]

【建設予定地 中央区北4条東6丁目】

スケジュール



(単位:千円)

	H24予算	H25要求	財政局概定	最終査定額
事業費	7,900	63,070	-	-
(うち一般財源)	(7,900)	(63,070)	-	-
査定の考え方等			【特定財源】	

基本的な考え方

市民のスポーツ活動を支える中核施設として、現有機能を継承するとともに、中島体育センターが担ってきた中央区民の利用も含めて、市民の誰もが、いつまでもスポーツに親しむことができる環境を実現